

【注意喚起】 実在の企業・団体や個人を装った「なりすましメール」にご注意ください。

県内社会福祉法人 御中

標記の件につきまして、Emotet（エモテット）という マルウェア（いわゆるコンピューター・ウイルス）による被害が全国的に拡大しております。

Emotet は、実在する企業や行政機関、職員等のメールアドレスを送信元としてなりすまし、文面もそれらしく巧妙につくられ違和感が少ないため、不審なメールとして判別することが難しく、添付されているファイルを開いてしまい、結果としてコンピューター・ウイルスに感染してしまうのが特徴です。

本県においても、実在する団体名や職員名を装った、「なりすましメール」の受信報告が多数発生しております。

今後、皆様にも実在する団体や職員を装った「なりすましメール」が送信されてくる可能性があります。

つきましては、実在する団体や職員を名乗るメールであっても、不審を感じた場合は、

- ・添付ファイルを開いたり、ダウンロードをしない。
- ・メール本文中のURLを安易にクリックしない。
- ・メールに記載された電話番号やメールアドレスは虚偽の可能性がありますので、連絡先は公式ホームページ等で確認する。
- ・添付ファイルを開いた際、セキュリティ警告がでた場合、安易に「コンテンツの有効化」、「マクロの有効化」をクリックしない。

などの対応をお願いします。

【Emotet に感染すると次のような危険があります。】

- ・パソコンに保存されている情報が読み取られる。
- ・パソコンが悪意の第三者からリモート操作される。
- ・ランサムウェアなどより強力なマルウェアに感染し、パソコンに保存されている情報が読めなくなる（使えなくなる）。
- ・サイバー攻撃の踏み台として利用される。

【具体的なセキュリティ対策】

- ・「Windows Update」などにより、OS を常に最新の状態（最新のセキュリティパッチが当たっている状態）にしておく。
- ・ウイルス対策ソフトは常に最新のパターンファイルが適用されている状態にしておく。
- ・利用中のアプリケーションは常に最新の状態で利用する。
- ・データのバックアップを定期的に行う。
- ・不審な Web サイトにアクセスしない。

貴社会福祉法人におかれましては、上記内容を職員の皆様方へ周知いただきますとともに、受信メールについては、できるかぎり送信元とされている団体等に確認するなどのチェックをしっかりと行っていただきますようお願いします。